

乗る人みんなの笑顔のために、すべての席に安心・快適な乗り心地。

大切なことは、クルマが無駄な動きをしないこと。新型N-BOXでは、先進のダンパーシステムを採用するなど、クルマの動きを左右するサスペンションシステムを徹底的に高性能化。前席はもちろん後席のお子様も安心してくつろげる乗り心地を実現しました。

乗り心地と操縦安定性を高い次元で両立する、高性能ダンパー

路面の荒れなどによる振動を効率よく吸収し、コーナリングではロールを適切にコントロールする高性能ダンパーを、すべてのサスペンションに採用しました。ダンパー内部のフリクションを徹底的に解析することで、一般的なダンパーに比べ減衰力がより早く立ち上がる特性を実現。路面の荒れなどによる微振動をいち早く抑制し、また、段差の乗り越えなどで大きなチカラが加わった場合も、より低い減衰力を素早く発生します。これにより、さまざまな路面状況や走行状況において、乗り心地と操縦安定性を高い次元で両立させました。

■高性能ダンパーイメージ図



剛性を高めながら軽量化を達成した、フロントサスペンション

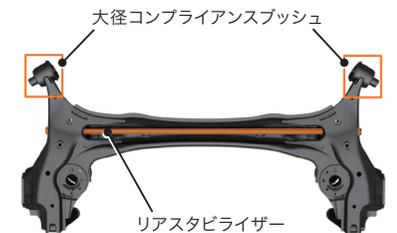
ダンパーロッドをφ18mmからφ20mmに大径化するとともに中空化し、剛性を高めながら軽量化を達成しました。また、ナックル(FF車)やスタビライザーリンクなどを、従来のスチール製からアルミ製に変更しました。これらにより、一輪当たりのパネ下重量を軽減。タイヤの路面追従性を高め、操縦安定性や乗り心地に寄与。さらには、低燃費化に貢献しています。



安心感の高い運転フィールとソフトな乗り心地をもたらす、リアサスペンション

●コーナリング時のロールを抑える リアスタビライザー

クルマのロールを抑え水平方向の姿勢を安定化させるスタビライザーを、FF車のリアサスペンションに新たに採用しました。フロントスタビライザーと合わせてコーナリング時のロールを抑え、安心感の高い運転フィールを提供します。さらに、スタビライザーによってロール剛性を高めることで、サスペンションのメインスプリングのパネレートを下げることで、ソフトで快適な乗り心地を実現しました。



●振動吸収性にすぐれる 大径コンプライアンスブッシュ

リアサスペンションをボディ側で保持するコンプライアンスブッシュをφ58mmからφ65mmに大径化。ゴムボリュームを増やすことで、より高い振動吸収性を実現しました。

